

昭和六十三年度
帯広市
文化賞
文化奨励賞

帯広市教育委員会

帯広市文化賞受賞者



藤 間 真 澄
(関 根 秀 代)

(69才)

選 考 理 由

師は、昭和21年に藤秀会を設立し、以来今日まで日本舞踊の振興に意欲的な活動を続けてこられました。

この間、国立劇場において開催された日本舞踊協会25周年記念大会に北海道代表として出演するなど、その技量は斯界からも高く評価されています。

また、日本舞踊を通じて地域の邦楽邦舞文化の振興にも大きく貢献し、師のもとからは数多くの優秀な日本舞踊家も輩出されるなど、帯広・十勝の今日の日本舞踊界の隆盛は、師の熱意と努力に負うところ大なるものがあります。

こうした師の永年にわたる真しな活動は、帯広市の芸術文化の向上発展に大きく寄与しており、帯広市文化賞を贈り顕彰するにふさわしいものと思料されます。

略 歴

大正8年	帯広に生まれる	昭和38年	帯広市文化奨励賞受賞
昭和13年	藤間勘妙師に師事	昭和43年	日本舞踊協会25周年記念大会に出演（国立劇場）
昭和19年	藤間流名取になる		
昭和20年	帰郷	昭和60年	第20回藤秀会藤間流舞踊大会を開催
昭和21年	藤秀会を発足		
昭和22年	第1回藤間流舞踊の会 (以後定期的に発表会を開催)	昭和63年	第21回藤秀会藤間流舞踊大会開催を予定
昭和31年	東京新橋演舞場に出演		
昭和37年	帯広市民会館柿落とし公演 に出演		

このほか、東京、東北、道内各地の公演に数多く出演
現在、藤間流師範、藤秀会会主、日本舞踊協会会員、北海道邦楽邦舞協会会員